サンワ規格サイン

取扱説明書

46-45 203点滅＜3点1消式＞

この度、当社の商品をご使用頂き誠にありがとうございます。この取扱説明書は、サンワ規格サイン、突出しタイプの取り扱い方法と使用上の注意事項について記載しています。

正しく安全な場所に設置して、安心してご使用頂くために、この
取扱説明書に記載された注意事項は必ずお守り下さい。

注意事項を守らずに使用して事故が発生しても責任を負いかねます。

説明内容

page

1 必ず守っていただきたい注意点 …… 1
2 製品仕様 …… 1
3 ご使用上の注意 …… 2
4 看板取付に際しての注意 …… 2
5 看板取付について …… 3
6 蛍光灯の交換について …… 3
7 点滅球の交換について …… 4
8 正しい作動を保つために …… 4
9 清掃について …… 4
10 メンテナンス（故障・修理）について …… 5

1 必ず守っていただきたい注意点

この取扱説明書に記載された注意事項は、安全に関する重要な内容のものです。
人身やその他の財産への被害を防止するために、次のような絵表示を記載しています。
下記の内容を良くご理解の上、取扱説明書をお読み下さい。
また、設置後も安全維持のためメンテナンスが必要ですので、本説明書をすぐに
取出せる場所に保管し、ご活用下さい。

警告表示とその意味

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡や重傷を負う危険性があります。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、けがをしたり商品を破損してしまいます。
禁止	やってはいけないことです。
強制	必ず守っていただくことです。
確認	必ず行っていただくことです。

2 製品仕様

＊ 製品保証規定について ＊

弊社では電気的動作（発光を含む）を行う製品については、保証期間を「お買い上げ後１年間」
とさせて頂いております。
また、保証の対象は「瑕疵のあった製品の交換」を限度とし、それ以上の責についてはお受け致しかねます。

品名		203点滅＜3点1消式＞
本体サイズ(mm)		W585×H990×D176
原稿サイズ		W434×H750
面板サイズ		W483×H803
広告面		アクリル2.0　乳半色成形板
フレーム		額縁アルミ型材、バフ研磨仕上0.5tペンタイト鋼板+補強入
表面処理		焼付塗装仕上
カラー		ホワイト
重量		17.7kg
電装	蛍光灯	FL30W×2灯
	点滅球	10Wボールランプクリヤ×22球 ※
電気容量	蛍光灯	1.22A
	点滅球	1.65A
専用ヒューズ		5A(入力)、1A(出力)

※点滅球には割れに強く、高温に耐える
ポリカーボネート板のカバーが付いています。

3 ご使用上の注意

※ご使用の前に必ずお読み下さい。

⚠ 警告	
⚠ 警告	取付工事は高所の為危険です。必ず専門の業者にご依頼下さい。
⚠ 注意	広告面は可燃性のアクリル樹脂製です。火気により変形したり、燃えたりする恐れがあります。火気を近づけないで下さい。
禁止	改造しての使用は危険です。絶対にしないで下さい。
確認	危険防止のため常に管理（破損、脱落強風事後の確認など）、メンテナンスをお願い致します。異常がありましたら、速やかに取扱店にご連絡下さい。
確認	電圧を確認して下さい。また、漏電防止・火災防止のため、屋外では必ず防水コンセントに接続し、アースも忘れないよう確認して下さい。

4 看板の取付に際しての注意

※取付の前に必ずお読み下さい。

⚠ 警告	
確認	取付ける前に、取付場所を確認してください。宣伝効果と安全面を考慮の上、設置場所をお選び下さい。壁面への取付板の取り付けは、壁面を考慮し、壁面の下地に適切な部材で施工して下さい。
強制	本製品の設置に関しては各自治体が定める条例に従って正しく設置して下さい。
強制	直付けとして建物等に取り付ける場合は、看板天橋で8m。 自立としてポール等に取り付ける場合は、看板天端で4mを守ってください。 制限高さを超過いたしますと、風圧等の影響により面板が破損する恐れがございます。 また本製品は充分な強度を以って設計されていますが、工作物申請が出来る構造とはなっておりません。
強制	取付板の止部材が腐食し、落下しないよう、上面、両側面と止部材には必ずコーキングをして下さい。
禁止	取付金具の改造は絶対にしないで下さい。 金具の剛性低下による看板本体の落下等につながり大変に危険です。
確認	お取り付けに関してはビスのゆるみ等がないか、また取り付け後に本体を揺すりぐらつき等がないかご確認下さい。

5 看板取付について

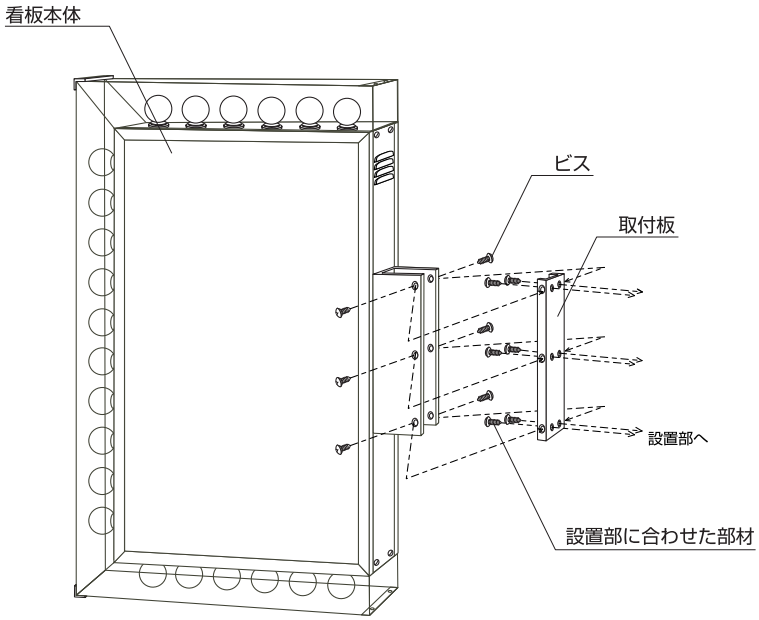
※取付けの前によくお読み下さい。

看板の取付方法

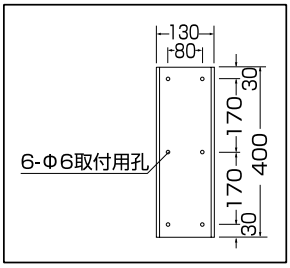
① 看板本体よりビスを外し、
取付板を分離して下さい。(6ヶ所)

② 設置部に取付板をアンカー等で打ち、
危険がないようにしっかり固定して
下さい。(6ヶ所)

③ 取付板に看板本体を取り付けて下さい。
側面のビス穴にしっかりビスを締めて
固定して下さい。(6ヶ所)

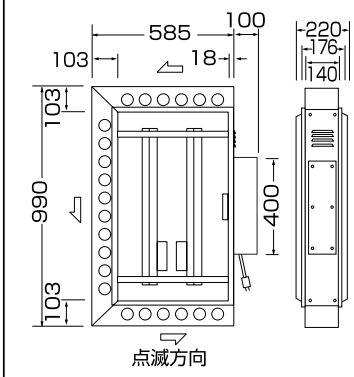


■取付穴ピッチ 詳細図



■足ピッチ 詳細図

46-45 230点滅<3点1消式>



6 蛍光灯の交換について

※交換は取扱店にお問合せ又は、専門業者に
ご依頼下さい。

⚠ 警告	
⚠ 注意	アクリル板は壊れ易い為、扱いには充分注意して下さい。怪我や破損の恐れがあります。
⚠ 注意	蛍光灯の交換や器具清掃時には電源を切って冷めてから行って下さい。火傷や感電の恐れがあります。
❗ 強制	蛍光灯と併せてグロー球も取替えて下さい。
❗ 強制	出荷時は予め地域の周波数に合わせてあります。他の地域での使用は出来ません。

蛍光灯の交換方法

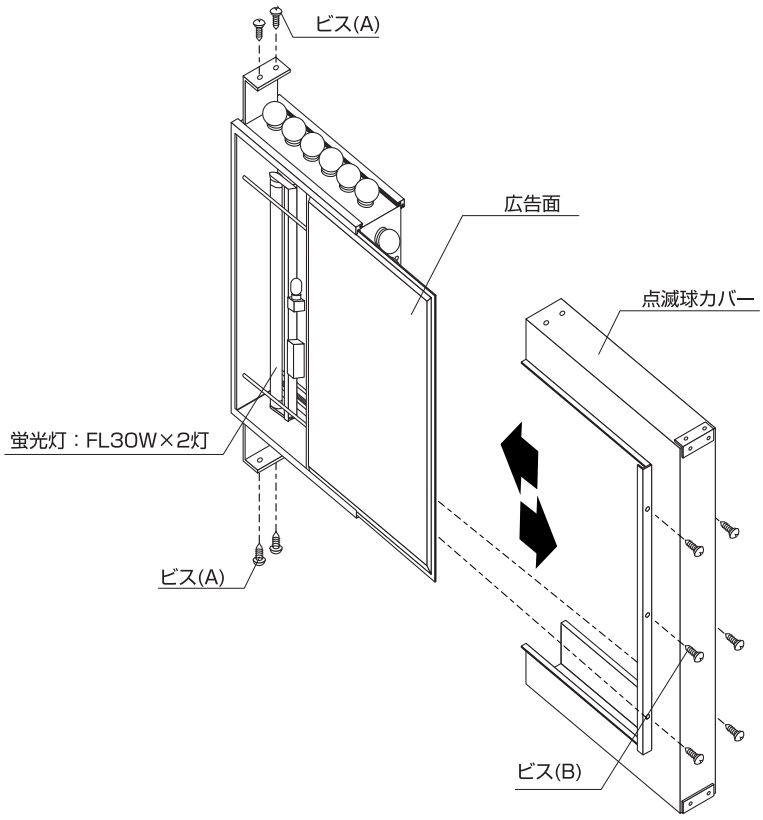
① 点滅球カバーの上側・下側のビス(A)を
ドライバー等で取り外します。(4ヶ所)

② 点滅球カバーフランジ側面のビス(B)を
ドライバー等で取り外します。(6ヶ所)

③ 点滅球カバーを真横に引き抜きます。

④ 広告面をスリットに沿って真横に引き抜き
、蛍光灯を交換して下さい。

⑤ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻し
ます。



7 点滅球の交換について

※交換は取扱店にお問合せ又は、専門業者にご依頼下さい。

⚠ 警告	
⚠ 注意	点滅球の交換や器具清掃時には電源を切って冷めてから行って下さい。火傷や感電の恐れがあります。
⚠ 注意	点滅球のカバーは割れに強く、高温に耐えるポリカーボネートを使用しておりますが、扱いには十分注意して下さい。怪我や破損の恐れがあります。

点滅球の交換方法

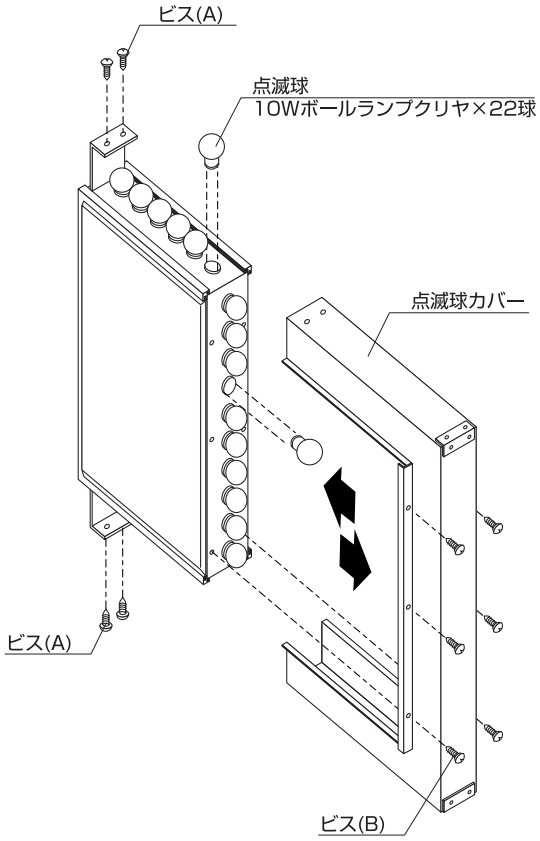
① 点滅球カバーの上側・下側のビス(A)をドライバー等で取り外します。（4ヶ所）

② 点滅球カバーフランジ側面のビス(B)をドライバー等で取り外します。（6ヶ所）

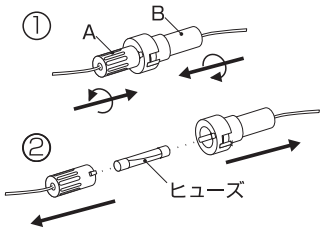
③ 点滅球カバーを真横に引き抜き、クリヤ球を交換して下さい。

④ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。

■点滅は3点1消式（3回路）です。



8 正しい作動を保つために

⚠ 警告		! 確認	ヒューズが正常に動いているか確認して下さい。
⚠ 注意	ヒューズの交換や器具清掃時には電源を切って冷めてから行って下さい。火傷や感電の恐れがあります。	＜ヒューズの点検のしかた＞	
⚠ 注意	電源はAC-100で必ずご使用下さい。200Vを使用しますと点滅器が破損します。	ヒューズは本体内の図のようなカプセルに入っています。 ①A,Bを相互に回して下さい。A,Bにわかれます。 ②わかれたA,Bを離して下さい。ヒューズが入っています。 ※点検後は必ずもとに戻して使用して下さい。 （予備ヒューズとして点滅器の横に1個をセットしています。ヒューズのアンペアを確認して、指定のものを使用して下さい。）	
⚠ 注意	電子点滅器の性能上、異常高温（70℃以上）になる場所はさけてください。		
⚠ 注意	点滅サインは、一般サインより電気容量が大きいため、大雨時などにおける絶縁性能低下を防ぐために、他の電気回路とは別に専用のノーヒューズブレーカーを設置してください。(1台にブレーカー1台)		
⚠ 注意	必ず指定のヒューズをご使用下さい。市販の並ヒューズや大容量の指定外ヒューズを用いて点滅器を破損した場合は保証をいたしかねます。(点滅サインには予備のヒューズとして点滅器に2個と別途に点滅球2個をセットしています。)スペアが必要な場合は、ご連絡お願いいたします。		
! 確認	点滅球とソケットの接触が正常かどうか確認して下さい。	! 確認	球がゆるんでいないか、切れていないか確認して下さい。

9 清掃について

うすめた中性洗剤を含ませた、柔らかい布又はスポンジにて、
表面の汚れを拭き取って下さい。

⃠ 禁止 漏電の原因になりますので、直接水をかけないで下さい。	⃠ 禁止 シンナー等の溶剤は使用しないで下さい。	! 確認 ユニット内部を清掃する場合は必ず電源を切って作業して下さい。

10 メンテナンス（故障・修理）について

看板設置後に異常が発生した場合は使用を停止して下さい。
破損、漏電などの原因で、人身事故や火災などの事故の発生が予測されます。
事故の発生を未然に防ぐために取扱店までご連絡下さい。

> ⚠ **警告**　高所作業の為危険です。必ず専門の業者にご依頼下さい。

製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。予めご了承下さい。

●製造元

三和サインワークス株式会社

本社・大阪支店　大阪市北区梅田3丁目1-3（ノースゲートビルディング16F）
〒530-0001　TEL（06)6453-3002(代)　FAX（06)6453-3022(代)

東京支店　東京都港区港南2丁目15-1（品川インターシティA棟30F）
〒108-6030　TEL（03)5783-3001(代)　FAX（03)5783-3010(代)

福岡営業所　福岡市博多区西月隈3丁目2-13
〒812-0857　TEL（092)472-7277(代)　FAX（092)472-7278(代)

京都工場　京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷1-44
〒610-0261　TEL（0774)99-7702(代)　FAX（0774)99-7712(代)

埼玉工場　埼玉県入間市宮寺字宮ノ台4030（武蔵工業団地内）
〒358-0014　TEL（04)2934-5311(代)　FAX（04)2934-5313(代)

電材営業部 東京　東京都港区港南2丁目15-1（品川インターシティA棟30F）
〒108-6030　TEL（03)5783-3009(代)　FAX（03)5783-3010(代)

電材営業部 大阪　大阪市北区梅田3丁目1-3（ノースゲートビルディング16F）
〒530-0001　TEL（06)6453-3152(代)　FAX（06)6453-3022(代)

電材つくば工場　茨城県かすみがうら市加茂5289-1
〒300-0198　TEL（029)828-1615(代)　FAX（029)828-1289(代)

ホームページアドレス
http://www.sanwa-signworks.co.jp/

メールアドレス
info@sanwa-signworks.co.jp

2011.08(01)